

大震災後の「気仙」地方を再訪！！

当専門部会では、2007年6月、〈気仙大工の里〉として知られる岩手県「気仙」地方（旧気仙郡：大船渡市・陸前高田市・住田町で構成）にて、「第11回建築系ひとづくりフォーラム」を開催したが、ご周知のように、この地域は2011年3月11日の「東日本大震災」によって、壊滅的被害を受けた。

当時参加した19名の参加者は、関係者の安否を非常に心配し、お見舞いカンパ等を行ったが、遠方のためなかなか訪れる機会がなかった。そこで今大会を利用して8年ぶりに現地を再訪し、震災5年目の復興状況や次世代の育成、気仙大工建物の視察、関係者との再会・交流等を通して、我々が出来ることを探る。

建築系会員だけでなく、どなたでも参加できますので、ふるってお申込み下さい！

- 期 日：2015年8月22日（土）～23日（日）
- 予定コース：（全て、レンタカー＋会員乗用車で移動）
 - 8/22（土）9:00 会場発～住田町～大船渡市～陸前高田市広田半島～交流会（鶴亀鮎、前回も利用）
 - 8/23（日）9:00 陸前高田市～13:00 気仙発～15:00 一関到着（現地解散）
- ガイド：平山憲治氏（気仙大工研究家、大船渡市、前回もガイド）
- 宿 泊：二又復興交流センター（陸前高田市矢作町、小学校廃校舎を簡易宿泊所として改造）
- 参加費：約 11,000 円（レンタカー・ガソリン代約 3000 円＋交流会約 4500 円＋素泊まり宿泊約 3500 円）
- 主 催：一般社団法人 実践教育訓練研究協会／建築・デザイン系専門部会
- 問合せ・申込み先：企画担当 秋山恒夫（E-mail：akitsune4@yahoo.co.jp TEL 090-3907-0173）

◆東日本大震災後の現地の様子〔2011/3/11(金)～現在〕◆



岩手県「気仙」地域



陸前高田市の被災（2011年3月14日 11時撮影）



モリア水造仮設団地（2011、陸前高田市小友町）



木造仮設談話室（2013、陸前高田市広田町）



住田町 木造新庁舎（2014、気仙郡住田町）

◆8年前の「第11回ひとづくりフォーラム」の様子〔2007/6/2(土)～3(日)〕◆

